

とっとり観光ニュース 2018年1月号

1. 新春は鳥取の地酒で乾杯！

鳥取県は、大山をはじめとする中国山地からの伏流水が豊富で、県内に数多くの名水があります。これらの多くは軟水で、きめが細かく、口当たりのまろやかなやさしいお酒になります。また、鳥取発祥の幻の酒米「強力(ごうりき)」やキレの良い辛口酒を生み出す玉栄(たまさかえ)などの酒造りに適した酒米が栽培され、個性豊かなおいしいお酒が生まれます。



○鳥取県酒造組合加盟の酒蔵から

会社名	銘柄	特徴	連絡先
有限会社 高田酒造場 (岩美町)	瑞泉(ずいせん) 	明治40年創業。職人氣質の頑固な酒造りが次第に共感呼び、県内外に愛飲家を持つ。辛口ながら濃厚な味わいが広がる。	電話 0857-72-0271
中川酒造 株式会社 (鳥取市)	福寿海(ふくじゅかい) 	文政11年(1828年)創業。全国鑑評会金賞を多数受賞。地元特産米「強力(ごうりき)」を復活させた。太く濃厚な香りと、スムーズな味のやわらかみのある酒。◆酒蔵見学可(通年)	電話 0857-24-9330
有限会社 西本酒造場 (鳥取市)	笑(えみ) 	元治元年(1864年)創業。女性杜氏が造る純米酒「笑(えみ)」は、地元の好適米玉栄を磨き、流麗な香りと柔らかさ、後口のキレが魅力。	電話 0857-85-0917
有限会社 山根酒造場 (鳥取市)	日置桜(ひおきざくら) 	明治20年創業。酒銘は春に満開となる桜にちなみ「日を置くほどに良くなる酒」の信念を込めて命名。高い香りと澄みきった味わいが特徴。	電話 0857-85-0730
有限会社 太田酒造場 (若桜町)	辨天娘(べんてんむすめ) 	明治42年創業。地元若桜町で栽培された酒米を品種、生産者ごとに仕込み、ブレンドなしで貯蔵、出荷。爛にしても味が崩れず、米の味わいが膨らむ味わい。◆酒蔵見学可(4月～10月)	電話 0858-82-0611
諏訪酒造 株式会社 (智頭町)	諏訪泉(すわいずみ) 	創業は安政6年(1859年)。諏訪泉の銘は蔵の裏山の諏訪神社に由来する。口当たりがやさしく、すっきりとした味わいが特徴。◆試飲販売有	電話 0858-75-0618
福羅酒造 株式会社 (湯梨浜町)	山陰東郷(さんいんとうごう) 	明治22年創業。昭和初期までは、「福泉」「福牡丹」の銘柄で販売。地名の東郷(現湯梨浜町)にちなみ「山陰東郷」と改名。穏やかな香りと、芳醇な旨みが特徴。◆酒蔵見学可(通年)	電話 0858-32-2121

会社名	銘柄	特徴	連絡先
藤井酒造 合資会社 (三朝町)	白狼(はくろう) 	寛文9年(1669年)創業。三朝温泉の温泉街に酒蔵を構える。白狼は三朝温泉の伝説に登場する白い狼に由来。綺麗な琥珀(こはく)色の原酒は、長い年月をかけ熟成することで生まれた複雑な香味は、飲み手により感じ方が異なる。◆試飲販売有	電話 0858-43-0856
高田酒造 株式会社 (倉吉市)	此君(しくん) 	明治元年創業。倉吉白壁土蔵群に江戸期の風情を今に伝える主家と酒蔵がある。竹葉の露が良酒になったという中国の故事の一説から抜粋。淡麗でのごしの良さが特徴。	電話 0858-23-1511
元帥酒造 株式会社 (倉吉市)	元帥(げんすい) 	約170年の歴史がある老舗酒造。古くから吟醸造りに取り組み、全国酒類品評会の全国名誉賞や、全国新酒鑑評会金賞など数々の荣誉に輝く。まろやかな香りとさわやかなのごしが特徴。 ◆酒蔵見学可(通年)	電話 0858-22-5020
中井酒造 株式会社 (倉吉市)	八潮(やしお) 	創業明治10年。「八潮」の由来は祝詞の一節より命名。「八」は末広がり、「潮」は縁起の良いことを意味する。手造りで丁寧に仕上げた香りと気品のある、まろやかな味が特徴。◆酒蔵見学可(通年)	電話 0858-28-0821
大谷酒造 株式会社 (琴浦町)	鷹勇(たかいさみ) 	創業明治5年。全国新酒鑑評会において数多くの金賞を受賞する蔵元。「鷹勇」は愛鳥家だった初代当主が、大空を舞う鷹の勇姿に魅せられて名付けた。杜氏や蔵人達によって辛口の酒「鷹勇」が脈々と引き継がれている。◆酒蔵見学可(通年)	電話 0858-53-0111
久米桜酒造 有限会社 (伯耆町)	久米桜(くめざくら) 	安政2年創業。約150年の伝統を受け継ぎ、昭和60年、醸造場を伯耆町に移転。「久米桜」は米子城がかつて久米城とも呼ばれ、城に咲く美しい桜に因んで名付けられた。さわやかな果実の香りと、なめらかなのごしが特徴。◆酒蔵見学可(4月～11月)	電話 0859-68-6555
有限会社 大岩酒造本店 (江府町)	秀峰岩泉(しゅうほういわいずみ) 	明治10年(1877年)創業。江府町産の酒米と銘水「奥大山の水」を仕込み用水に使い、出雲杜氏の匠の技と豊かな自然と風土が醸し出した、奥深い味わいのお酒。	電話 0859-75-2404
株式会社 稲田本店 (米子市)	トップ水雷(とつぷすらい) 	延宝元年(1673年)創業。実在した魚雷「水雷」の名前と、昭和6年、全国に先駆けて冷用酒として販売する際に、最先端・最高の意味を込め「トップ水雷」と名付けた。どっしりとした味わいと充分な旨みのある辛口が特徴。◆酒蔵見学可(通年)	電話 0859-29-1108
千代むすび 酒造株式会社 (境港市)	千代むすび(ちよむすび) 	慶応元年(1865年)創業。「千代むすび」とは、「永久に変わることのない人と人の固い結び、絆」を意味する。華やかさとふくよかさが調和した香りで、なめらかな味と酸味が心地良い。◆酒蔵見学可(通年)	電話 0859-42-3191

※酒蔵見学の際は、事前予約が必要です。

■問合せ 鳥取県酒造組合 電話 0857-22-3897 ホームページ <http://www.sake-tottori.or.jp/>

○その他の県内の酒蔵

会社名	銘柄	連絡先	会社名	銘柄	連絡先
梅津酒造 有限会社 (北栄町)	富玲(フレイ) 	電話 0858-37-2008	株式会社 江原酒造本店 (琴浦町)	伯陽長(はくようちょう) 	電話 0858-52-2203

※お問い合わせについては、各蔵元へお願いします。

2. とつとりの縁起物！

【とつとりといえば麒麟獅子(きりんじし)】

お正月になると獅子舞の姿を目にしますが、鳥取県東部地域では、想像上の動物「麒麟」の形をした「麒麟獅子」が舞います。(主に春・秋)
赤い衣装と獅子頭(しがしら)を被り、胴幕に大人二人が入って舞う二人立ちの獅子舞は、一頭で舞うことが多く、地を這うようにゆっくり頭を回したり、ひねったり、伸び上がるような動作が特徴的です。
また、「猩々(しょうじょう)」と呼ばれるあやし役がつくのも特徴です。
人々に幸福をもたらし、獅子に頭を噛んでもらうと、子どもは賢くなり、大人は1年間無病息災で過ごせるといわれています。



1月1日(月)に、白兔神社(鳥取市白兔)、大森神社(鳥取市相生町)で麒麟獅子が奉納されます。

■問合せ 鳥取県文化財課 電話 0857-26-7937 ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/bunkazai/>

【福の神にあえる街 倉吉 白壁土蔵群】



倉吉市にある白壁土蔵群では、「恵比須神」や「布袋様」など、約40体の木彫りの「福の神」に出会えます。倉吉市在住の3人の仏師により製作され、さまざまな表情と木のぬくもりを感じることができます。観光ガイドと一緒に、白壁土蔵群周辺にある木彫りの福の神を巡り、白いたい焼きと、福が詰まった「福守り」付きのツアー「倉吉福の神巡り」は通年で開催しています。

■催行人数 団体15名～100名 ※10日前までに要予約

■料金 500円/お一人様

■所要時間 約60分

■問合せ 倉吉観光マイルス協会 電話 0858-24-5371

ホームページ <https://www.kurayoshi-kankou.jp/tourplan/6/>

【うさぎのタクシーでとつとり観光！】

神話「因幡の白兔」の舞台となった鳥取県では、兔がラッピングされたタクシーが街中を走行しています。兔は、ピョンピョンと飛び跳ねる姿から「跳躍」や「前向き」、「トントン拍子に物事が運ぶ」など、縁起のいいシンボルといわれています。兔のタクシーに乗って、楽しく周遊しよう！



<因幡の白うさぎタクシー>

山陰名菓「因幡の白うさぎ」のラッピングタクシーがお菓子の製造元である寿製菓(株)と、皆生タクシー(株)の共同企画により米子市内を走行しています。このタクシーを指定することはできませんが、乗車すると嬉しいプレゼントがあります。

■問合せ 皆生タクシー株式会社 電話 0859-33-4331

ホームページ <http://www.kaike.co.jp/>

<すごい！鳥取市 loves TAXI>

「すごい！鳥取市」キャンペーンのイメージキャラクター「すご！ウサギ」をあしらった薄紫色のラッピングタクシーが鳥取市内を3台走行しています。観光マイスターがご案内する鳥取旅をお楽しみください。

- 問合せ 有限会社サービスタクシー 電話 0857-22-2011
日本交通株式会社 電話 0857-26-6111
大森タクシー株式会社 電話 0857-23-6511



提供：鳥取市秘書課広報室

3. 伯耆国「大山開山1300年祭」

来年、鳥取県の名峰「大山」が開山1300年を迎え、これを記念して、さまざまなイベントが開催されます。

<開創(かいそう)法要・御輿(みこし)行列>

「大山開山1300年祭」の始まりを告げる特別法要が開催され、「特別祈禱会(きとうえ)」では、参加される皆様へご利益をもたらします。また、同日開催される「御輿行列」では、平安時代に始まった大山寺の祈願法要にならい、大山寺、大神山神社他的大山圏域の御輿を集め1300年祭を祝う時代行列を実施します。

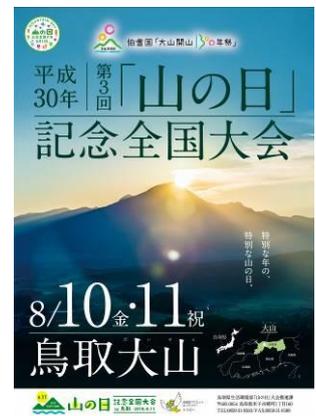
- 日 時 平成30年5月20日(日)開創法要：午前10時～
特別祈禱会(要予約)：午後1時30分～
- 会 場 大山寺本堂、大山寺参道周辺(大山町大山)
- 問合せ 大山町観光案内所 電話 0859-52-2502
ホームページ <http://www.daisen.gr.jp/kyokai/>



<第3回「山の日」記念全国大会>

2016年に制定された国民の祝日「山の日」に、西日本で初めて「山の日」記念全国大会が開催されます。「神在(い)ます山と共に生き、歩む ～1300年の歴史に培われた山を守る聖地・大山から～」をテーマに、記念式典のほか、シンポジウムや歓迎フェスティバルが開催されます。

- 日 時 平成30年8月10日(金)、11日(土・祝)
- 会 場 大山町、米子市
- 問合せ 第3回「山の日」記念全国大会実行委員会事務局 電話 0859-31-9381



<大山の大献灯(和傘灯り)>

大山の夏の風物詩「お盆の大献灯」の和傘灯りを、より多くのかたに観覧いただけるよう期間を拡大して開催します。自然石の石畳が続く参道から大山寺本堂まで、幻想的な献灯が披露されます。

- 日 時 平成30年8月10日(金)～13日(月)、24日(金)～26日(日)
9月22日(土)～24日(月・休)
- 場 所 大山寺参道周辺(大山町大山)
- 問合せ 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事務局
電話 0859-31-9371
ホームページ <http://www.daisen1300.org/news/information/>



<1300本のたいまつ行列>

大山開山1300年にちなみ、1300本のたいまつ行列が秋に開催されます。参加者の祈願成就を願い、大神山神社奥宮の御神火を渡りつなぎます。夏とは一味違う大山の魅力を体感できます。

- 日 時 平成30年9月30日(日)
- 会 場 大神山神社奥宮～博労座駐車場(大山町大山)
- 問合せ 伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会事務局
電話 0859-31-9371

ホームページ <http://www.daisen1300.org/news/information/>



4. バレンタインは鳥取へ！

【恋が叶う駅 恋山形駅(こいやまがたえき)】



智頭急行「恋山形駅」は、駅名に「恋」がつくことから、「恋が叶う駅」として県内外からたくさんの方が訪れます。ピンク色に彩られた駅舎やハートにかたどられた駅名標をはじめ、ハートの絵馬をはめ込むことができるモニュメントが設置されています。

- 場 所 智頭急行 恋山形駅(智頭町大内)※無人駅
- 問合せ 智頭急行株式会社 電話 0858-75-6600

ホームページ <http://site5.tori-info.co.jp/p/chizukyu/koigakanau/>

【日本最古のラブストーリーの地 白兎海岸(はくとかいがん)】

神話「因幡の白兎」の舞台となった白兎海岸は、大国主命(おおくにぬしのみこと)と八上姫(やかみひめ)が結ばれた日本最古のラブストーリー発祥の地として、「恋人の聖地」にも選ばれています。近くの気多ノ前(けたのさき)展望広場「白兎の丘」には、「愛の鐘」や「白兎のお告げ箱」が設置され、多くの観光客が訪れます。

- 場 所 白兎海岸(鳥取市白兎)
- 問合せ 鳥取市観光案内所 電話 0857-22-3318
鳥取市観光戦略課 電話 0857-20-3227

ホームページ <http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1356927884719/index.html>



【二人の絆が深まる丘 日韓友好交流公園「風の丘」】

日韓友好交流公園「風の丘」は、この地に漂着した韓国船を2度にわたり救助した史実をふまえ、この公園が作られました。昔から漁師の妻や恋人が、大切な人の帰りを待っていたという言い伝えも残り、大切な人を思い幸せを祈る場所となったこの地は、ロマンチックなスポットとして「恋人の聖地」に認定されています。海を超えて厚く結ばれる日韓の友情のように、二人の絆が深まる場所として親しまれています。

- 場 所 日韓友好交流公園「風の丘」(琴浦町別所)
- 問合せ 琴浦町観光協会 電話 0858-55-7811

ホームページ <http://www.kotoura-kankou.com/kazenooka.html>



【二人の絆が深まるスポット「アロハモニュメント」】



東郷湖畔にある「アロハモニュメント」には、ハワイで使われる小指と親指を立てる「シャカサイン」がハートマークとともに彫り込まれています。

このサインには「アロハ」と同じように挨拶の他、感謝、愛情、尊敬などの意味があります。湯梨浜町制施行10周年と、旧羽合(はわい)町時代からのハワイ州との交流を記念し建立されたモニュメントには、多くの方が訪れています。

■場 所 東郷羽合臨海公園(湯梨浜町上浅津)

■問合せ 湯梨浜町観光協会 電話 0858-35-4052

ホームページ <https://www.yurihama-kankou.jp/>

5. とつとりのイベント情報！

【智頭宿(ちづしゆく)雪祭り】

鳥取県の南東部に位置する智頭町は、上方へと向かう主要道であった「智頭往来」の宿場町として、今も当時の町屋や邸宅が数多く残ります。雪景色が魅力的な「雪祭り」が開催され、各種イベントや地元特産品の販売のほか、夕方からは「雪灯籠」が智頭宿をやわらかな灯りで照らします。幻想的な町並みを散策しましょう。

■日 時 平成30年2月3日(土)午前10時～午後8時

■会 場 智頭町智頭宿周辺

■問合せ 智頭町観光協会 電話 0858-76-1111

ホームページ <http://cms.sanin.jp/p/chizu/kankou/event/yukimatsuri/>



【若桜鉄道「昭和」2018年3月デビュー！】

鳥取県東部の八頭町(やずちよう)から若桜町(わかさちよう)を結ぶ若桜鉄道では、観光列車「昭和」の運行を平成30年3月4日(日)から開始します。

水戸岡鋭治氏のデザインによる車両は、地元の溪流をイメージした青色の外装で、内装の床や窓枠などに木材を使い、温かみを演出しています。

毎週日曜日には、観光用の特別列車を運行し、第1、第3日曜は個人客向け旅行、第2、第4日曜は団体向けで運行されます。懐かしい風景を走り、笑顔が生まれる鉄道の旅をどうぞお楽しみください。

■問合せ 若桜鉄道株式会社 電話 0858-82-0919

鳥取・因幡観光ネットワーク協議会 電話 0857-50-1785

ホームページ <http://www.wakasa-railway.com/showa/>



平成29年12月26日発行

〔とっとり観光ニュース〕

鳥取県内の最新イベントや観光情報をご案内しています。マスコミ、旅行会社の皆さまをはじめ、多くの方にご活用いただけるよう定期的にお届けします。複製・転載可です(著作権表示が付いている記事等は除く)。また写真はイメージです。ご不明な点はお問い合わせください。バックナンバーは、ホームページよりご覧ください。

〔編集・発行・問合せ〕公益社団法人 鳥取県観光連盟

電話 0857-39-2111 FAX 0857-39-2100 E-mail kanren@tottori-guide.jp

鳥取県の観光情報ホームページ → とっとり旅の生情報 <http://www.tottori-guide.jp/>